

児童家庭支援センター けいあい相談室だより

Vo.2(夏号)
2024.9.20 発行

発行責任者
牛澤 本藤 熊谷 野村

このようなことをしています 一例紹介します

猛暑、酷暑、残暑…さらには豪雨、長雨などで体調を崩しがちな日々。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今回は、相談室の動きの一例を御紹介させていただければと思います。御参考になれば幸いです。

こんなこと

※個人が特定されないよう一部、加工させていただいている。

「ちょっと、きょうだいでのけんかが心配。自分も休みがなかなか取れなくて…どうしたら…」

⇒相談室では、こどもたちに会うため訪問したり、相談室に来てもらって遊びも取り入れ、御家族の負担軽減に少しでもつながる方法と一緒に検討させていただいている。

「学校を休みがちで、このままだと不登校にならないか心配…」

⇒保護者の方だけでまずは来訪されることもOKです。お子様の年齢によっては市町村の一室をお借りして話を伺うことも行っています。

Q 児童家庭支援センターの対応エリアは？

お答えします

「御相談に対応しやすい範囲」となっているため、具体的な市町村名で範囲を設けてはおりません。そのため、当相談室では千曲市、坂城町、長野市の一帯、上田市など幅広く訪問等対応させていただいている。

毎年 10 月は里親月間です。

里親制度の更なる推進のため、各地域で広報啓発活動が開催されます。関心のある方も、まずはどのような制度か知りたい方も足を運んでみてください。

【ひと口メモ】 昭和 23 年 10 月 4 日に里親制度の運営についての厚生事務次官通告が施行されたことに由来します。10 月 4 日を「里親デー」に制定しています。

けいあい地域

子育て支援相談室からの
お願い

こどもの居場所支援として、「わくわく
くスペースけいあい」を千曲市、坂城町内
のお寺にて開催しております。

毎回、こどもたちの楽しい声に囲まれて、私たちスタッフが元気をもらっています。これからもお友だちを誘って参加してくださいね。参加してくれるさんは「きょうは“わくわく”に行くから」とか「○○さんと○○寺に行くから」など家の人に話してきてくれるのもっとうれしいです。また御家族の方も「きょうは、わくわく行くの？」などお子様に聞いていただければ有難いです。そして帰宅後は「きょうは何したの？」などお子様との楽しいひと時としていただければ幸いです。

職員のささやき



室長:牛澤



「日曜日の初耳学」に米津玄師さんが出演し林修先生と対談しているのを観ました。その中で米津さんが「(がらくたという曲を作るにあたり)こどもの頃に聴いた“こちら廃品回収車です。テレビ、パソコン、家電製品、なんでも承っております。そのなかの”壊れていても構いません“という言葉がずっと記憶に残っている。壊れていてもいいんだ。」とこども心に思っていたそうです。誰でも心、からだにガタがくることはあるでしょう。ある意味、ひとり一人の持つ大いなる力、可能性を見つめていくことの大切さを感じた時間でした。

相談員:本藤



私は音楽を聞くことが好きです。ハマるとその曲を何回もリピートで聞いてしまいます(^^;)♪ 中でも今年の4月、相談室に配属された時によく聞いていた曲が、いきものがかりの【笑顔】です。(SBCでよく耳にするかと思います)『わかりあうことは難しいけど 分かち合うことは僕にもできる』という歌詞が当時の(今も)自分に刺されました。そんな気持ちをモットーに相談業務に携わっていきたいなと思いながら、早半年… お話を来てくださった方に少しでも寄り添っていけたらと思っています。

心理士:熊谷



私事ですが、4月に息子が産まれて、現在4ヶ月になりました。職場の配慮のおかげで、1ヶ月ほど育休もいただき、子育て真っ最中です。

実際に育ててみると、「子どもを育てるってやっぱ大変だなあ」ととても思うようになりました。

思うように行かないことが多いからこそ、外出で気晴らししたり運動したり、リフレッシュする方法をいろいろ試しています。今のところランニングが一番おすすめです。

里親支援専門相談員:野村



外に出るだけで汗が噴き出してきた暑さも徐々に落ち着いてきて食欲の秋が今年も来る事を待ち遠しく思う方も多いのでは? ただ、私って変なんです。食べる事よりご飯を作る方が好きなんです。だから私の満腹中枢は料理しているだけで満たされてしまいます(笑)みんなが料理を見て『おいしそう～♪』と思う所、私は『これ何の調味料使ってんだろう～♪』この火の入り具合ってどうやるんだろう～♪』って考えてしまいます。みんなにとっては食欲の秋! 私にとっては料理の秋! 皆さん秋になると何が食べたくなりますか?

職員のおすすめ〇〇〇

今号のおすすめ…折り紙「こま」

折り紙でつくる「こま」を紹介します。折られたことのある方は御存知でしょうが、よく回ります。「回って回って…回る…♪」

(ちょっと時代が前過ぎたですね)

御家族で、時には友だち同士で

折ってみるのもよろしいのではないでしょうか。

準備するのは、折り紙3枚!!
色や柄の組み合わせ次第で、
オリジナリティ溢れるこまが作れます。



YouTubeで折り方を掲載しています(*^*)↓

https://youtu.be/PGV4VSx180Y?si=yrh_OZDTXKkc5K2h



社会福祉法人 八葉会
けいあい地域子育て支援相談室

電話番号: 026-214-1165

(24時間365日対応)

〒387-0021 長野県千曲市稻荷山 3842-1

e-mail: keiai-soudan@hachiyoukai.or.jp

ホームページ



公式ライン



X(旧ソイスター)



インスタグラム

